

	2015年2月	2015年3月	2015年4月	最近の経済動向
世界	<p>トハイ原油 2日 48.3^{ドル}、18日 59.0^{ドル}、27日 57.6^{ドル} -1月:半導体販売 8.7%増</p>	<p>トハイ原油 2日 59.6^{ドル}、17日 51.4^{ドル}、31日 53.5^{ドル}</p>	<p>トハイ原油 3日 52.5^{ドル}、13日 56.2^{ドル} -15年:GDP:IMF 世界 3.5、米 3.1、欧 1.5、日 1、中 6.8</p>	<p>・米経済は消費・生産・投資堅調。欧州経済は消費を中心に緩い回復の動き。中国経済は減速も7%台成長維持。インド 7%台、ベトナム、フィリピン 6%台、マレーシア、インドネシア 5%台、シンガ、タイ 2%台成長。ロシア、ブラジル経済低迷。</p>
日本	<p>-金利:2日 0.285、16日 0.45 -株価:3日 17,335、27日 18,797 -雇用:1月:失業率 3.6%0.2ポ悪化 -所得:1月:勤労者世帯収入 2.3%減、所定内給与 0.8%増、14年:現金給与総額名目 0.8%増 -消費:1月:消費支出 5.1%減、小売業販売 2%減、車販売 19%減、住居工 13%減、14年:車販売 3.5%増、住居工 13%減 -受注:1月:機械 前月比 1.7%減、工作機 20.4%増、産業機械 60.0%増 -生産:1月:鉱工業 2.8%減、前月比 4.0%増、自動車 9.7%減 -貿易:1月:輸出 17.0%増、輸入 9.0%減 -収益:4-12月:経常益:上場企業 7%増、純益:日立 37%増、パナソニック 10%増、トヨタ 14%増 2.1兆円、日産 39%増、ホンダ 8%減、三菱自 12%増、マツダ 70%増、三菱重 48%増、川重 93%増、クボタ 6%増、ダイキン 25%増、オリンパス 5.5倍、営業益:ソニー 20.3%増、12月期:純益:キヤノン 7.8%増 3,634億円 -投資:20日シャパンディスプレイ・中小パネル 2千億円、ソニーイメージセンサーに 1,050億円、1月:機械受注民需前月比 1.7%減</p>	<p>-株価:10日 18,665、23日 19,754、31日 19,206 -雇用:19日シャープ希望退職3千人、2月:失業率 3.5%0.1ポ改善、 -所得:19日大手企業過去最高賃上げ、2月:勤労者世帯収入 0.7%減 -消費:2月:消費支出 2.9%減、小売販売額 3.1%減、新車販売 14.7%減、住居着工 3.1%減 前月比 4.7%増、 -受注:2月:機械前月比 0.4%減、工作機械 28.9%増、産業機械受注 11%減、 -生産:2月:鉱工業前月比 3.4%減、車国内生産 4.6%減、建設機械出荷 1.0%増、 -貿易:2月:輸出 2.4%増、輸入 3.6%減 -収益:3月期:純益:三菱電 30%増、ロム 25%増、沖電気 18%増、ニコン 41%減、日揮 55%減 -投資:8日ソニーイメージセンサー 450億円追加投資、2月:機械受注民需前月比 0.4%減</p>	<p>-景気:3月:製造業景況感 +12 横這い -株価:1日 19,034、9日 19,937、14日 19,908 -消費:3月:新車販売 11.2%減、14年度:新車販売 6.9%減、530万台4年ぶり -受注:3月:工作機械 14.6%増、14年度:工作機械 31%増、</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月は1.5%増と三期ぶりのプラス。失業率 3.6%やや悪化。所得は名目プラスも実質マイナス、前年の反動で車販売、住宅着工は大幅な落ち込み。消費は10カ月連続実質マイナス。輸出は5カ月連続プラス。景気は消費のマイナスが続き、投資、生産はやや上向きの動き、輸出増が回復支える。経常益 4-12月期は7%増で自動車、機械好調、電機回復。株価は19000円台回復、15年ぶり。景気回復持続。財政赤字の縮小が課題。大幅貿易収支赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12月は1.5%増と三期ぶりのプラス。失業率 3.5%やや改善。所得は2月はまだ実質マイナス、前年の反動で車販売大幅な落ち込み、住宅着工は縮小幅減少。消費は11カ月連続実質マイナス。輸出は6カ月連続プラスも大幅鈍化。景気は消費のマイナスが続き、生産、投資は再び下降気味、輸出増が回復支える。経常益 4-12月期は7%増で自動車、機械好調、電機回復。株価は2万円台近づき、15年ぶり。景気回復持続。財政赤字の縮小が課題。消費低迷、貿易赤字が懸念材料</p>
アジア・大洋州	<p>-株価:上海 2日 3,204、6日 3,075、27日 3,310、 -中国:4日:中国人民銀行預金準備率 0.5%引下、28日貸出金利 0.25%引下げ 2.5%へ、1月:輸出 3.3%減、輸入 19.9%減、新車販売 7.6%増、製造業景況感 49.8、0.3ポ下、14年:純益:上海汽車13%増、東風22%増、北京66%増 TCL51%増 -韓国:1月:輸出 0.4%減、輸入 11%減、14年:最終損:現代重工 3.2兆ウォン -台湾:1月:鉱工業生産 8.1%増、輸出 3.4%増、海外受 8.1%増、14年:GDP 3.7%に上方修正、純益:ホンハイ 22%増、ASUS 9%減 -東南アジア:14年:車販売 10%減、321万台 -フィリピン:1月:車販売 19.3%増、14年:GDP 6.1%増 -インドネシア:1月:車販売 9%減、 -ベトナム:1月:車販売 80.5%増 -タイ:1月:車生産 2.2%増、車販売 12.8%減、 -マレーシア:1月車販売 0.7%増 -シンガポール:1月:車販売 69.2%増 -インド:1月:新車販売 3.6%増 28.3万台</p>	<p>-GDP:15年:ADB アジア 6.3、中国 7.2、インド 7.8 -株価:上海 2日 3,336、6日 3,241、30日 3,786 -中国:2月:輸出 48.3%増、輸入 20.5%減、小売売上高 10.7%増、新車販売 0.2%減、製造業景況感 49.9、0.1ポ増、1-2月:工業生産 6.8%増、固定資産投資 13.9%増、対中投資 17%増 -韓国:12日:政策金利 0.25%下 1.75%へ、2月:輸出 3.4%減、輸入 19.6%減、 -台湾:2月:輸出 20.9%減、1-2月:鉱工業生産 5.6%増、海外受注高 3.2%増、 -フィリピン:2月:車販売 22.6%増、 -インドネシア:17日:政策金利 7.5%据置、ルピア安、AD強化、2月:新車販売 20.6%減、 -ベトナム:2月:新車販売 69%増 -タイ:2月:車生産 2.8%増、新車販売 10.8%減、 -マレーシア:2月:新車販売 0.6%減、 -シンガポール:2月:新車販売 54.8%増 -インド:4日:政策金利 0.25%下 7.5%へ、2月:新車販売 6.9%増 28.4万台、CPI 5.4%増</p>	<p>-株価:上海 1日 3,810、14日 4,135 -中国:3月:輸出 15%減、小売売上高 10.2%増、新車販売 3.3%増、製造業景況感 50.1、前月比 0.2ポ増、1-3月:GDP 7%投資 13.5%、小売 10.6%、工業生産 6.4%、不動産 9.3%減 -韓国:3月:輸出 4.2%減、輸入 15.3%減、1-3月:輸出 2.8%減、サムスン営業益 31%減 -台湾:3月:輸出 8.9%減、1-3月:純益 HTC 12億円、1-2月:海外受注 3.2%増 -フィリピン:3月:車販売 22.6%増、 -ベトナム:3月:新車販売 41%増、1-3月:GDP 6.0%、輸出・消費、1-2月:鉱工業 12%増 -シンガポール:1-3月:GDP 2.1% -マナー:10日大型火力発電 -インド:3月:新車販売 2.5%増 39.9万台、CPI 5.2%</p>	<p>(前々月)・中国は10-12月GDP7.3%と横這、設備投資高水準も不動産投資落ち、車販売やや減速、消費は二桁維持。工業生産 6%台減速、企業業績は車・IT減速、製造業景況感悪化、政府金融緩和へ。株価大幅回復。韓国、輸出再びマイナスへ、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出上下・生産好調でGDP3%台成長、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア 5%台成長。シンガ、タイ 2%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で7%台(新基準)成長 (前・今月)・中国は1-3月GDP7%とさらに減速、設備投資高水準も不動産投資落ち、車販売やや減速、消費は二桁維持。工業生産 6%台に減速、企業業績は車・IT減速、製造業景況感やや改善、政府金融緩和へ。株価大幅上昇。韓国、輸出再びマイナスへ、企業業績悪化で経済対策。台湾、輸出減少・生産堅調でGDP3%台成長、企業業績好調。その他の直近のGDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア 5%台成長。シンガ、タイ 2%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で7%台(新基準)成長</p>

北米	<p>-GDP:10-12月:2.2%</p> <p>-景気:3日製造業景況感53.5、1.6ポイント低下</p> <p>-株価:1日17,361、25日18,224、27日18,132</p> <p>-雇用:1月:失業率5.7%、0.1ポイント悪化、雇用増25.7万人</p> <p>-所得:1月:個人所得前月比0.3%増</p> <p>-消費:1月:個人消費前月比0.2%減、小売売上3.3%増、前月比0.8%減、新車販売13.7%増、新築販売5.3%増、前月比0.2%減、中古販売前月比4.9%減、住宅着工前月比0.2%減</p> <p>-生産:1月:鉱工業0.3%減、</p> <p>-貿易:1月:輸出4.0%減、輸入1.0%減、</p> <p>-収益:11-1月:純益:HP4%減、14年:ホーキング19%増6400億円</p> <p>-投資:1月:稼働率79.1%</p>	<p>-景気:5日FRB大半の地区で経済拡大続く、2月:製造業景況感52.9、0.6ポイント低下</p> <p>-株価:2日18,288、11日17,365、31日17,776</p> <p>-雇用:2月:失業率5.5%、0.2ポイント改善、</p> <p>-所得:2月:個人所得前月比0.4%増</p> <p>-消費:2月:個人消費前月比0.1%増、小売売上高1.7%増前月比0.6%減、新車販売5.3%増、126万台、新築販売24.8%増、前月比7.8%増、住宅着工3.3%減、前月比17.0%減、耐久消費財前月比1.4%減</p> <p>-生産:2月:鉱工業前月比0.1%増、</p> <p>-貿易:2月:輸出3.9%減、輸入5.1%減、</p> <p>-収益:12-2月:純益:マイクロン28%増</p> <p>-投資:2月:稼働率78.9%</p>	<p>-株価:1日17,698、10日18,057、14日18,036</p> <p>-雇用:3月:失業率5.5%横這、雇用増12.6万人</p> <p>-消費:3月:小売売上高1.3%増、前月比0.9%増、新車販売0.6%増、154万台</p> <p>-生産:3月:鉱工業2%増、前月比0.6%減</p> <p>-収益:1-3月:純益:主要500社2.8%減、インテル3%増20億ドル</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月前期比年率2.6%増、8四半期十。失業率5.7%でやや悪化。所得改善等で住宅投資堅調、車販売も二桁増回復、個人消費は堅調。輸出は横這い、生産・投資堅調。景気は消費、生産、投資とも堅調。企業収益10-12月5%増と拡大維持、システム・電子部品等好調、他方、IT関連減速、車悪化。株価は石油価格下落・対口制裁も一時18000台回復。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは10-12月前期比年率2.2%増、8四半期十。失業率5.5%でやや改善。所得改善等で住宅投資回復の兆しも車販売減速、個人消費は拡大維持。輸出は減速、生産・投資は概ね堅調。企業収益1-3月2.8%減と減速、システム・電子部品等好調、他方、IT関連斑模様、車悪化。株価は最高値から下降気味。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p>
欧州	<p>-政治:15日ウクライナ停戦発効17日EU、対口追加制裁発動</p> <p>-財政・金融:21日ギリシャ支援4カ月延長6月末へ</p> <p>-株価:2日6,782、27日6,949</p> <p>-雇用:シーモンス16年末までに7,800人削減1月:失業率ユーロ11.4%、独4.8%、仏10.6%、伊12.6%、スペイン23.4%、蘭7.2%、ポーランド8.0%</p> <p>-消費:1月:小売売上高:ユーロ3.2%増、独5.1%増、仏2.5%増、英4.4%増、伊2.5%、スペイン4.0%増、蘭2.3%増、ポーランド7.5%増、新車登録:欧州6.9%増、独2.6%増、仏6.2%増、英6.7%増、伊10.9%増、スペイン27.5%増、蘭8.1%増、ポーランド1.7%増、</p> <p>-生産:1月:鉱工業:ユーロ0.4%増、独0.1%、仏1.3%増、英1.9%、伊2.2%減、スペイン0.1%増、蘭2.7%増、ポーランド4.2%増</p> <p>-貿易:1月:ユーロ輸出±0%横這い、輸入6%減</p> <p>-収益:14年:純益:タイムラー2%増1.45兆円、BMW9%増、7500億円、フィアット・クライスラー37%減、営業益:フリップス64%減550億円</p>	<p>-財政・金融:9日ECB量的金融緩和開始、国債等月8兆円買取、5日:英国政策金利0.5%に据置</p> <p>-株価:10日6,702、23日7,037、31日6,773</p> <p>-雇用:2月:失業率ユーロ11.3%、独4.8%、仏10.6%、伊12.7%、スペイン23.2%、蘭7.1%、ポーランド7.8%</p> <p>-消費:2月:小売売上高:ユーロ3.0%増、独3.6%増、仏3.9%増、英5.0%増、スペイン2.7%増、ポーランド8.3%増、新車登録:欧州7.9%増、独6.6%増、仏4.5%増、英12.0%増、伊13.2%増、スペイン26.1%増、蘭1.9%増、ポーランド12.9%減、</p> <p>-生産:2月:鉱工業:ユーロ1.6%増、独0.5%、仏1.2%増、英0.3%、伊0.2%減、スペイン1.0%増、蘭6.6%増、ポーランド5.1%増</p> <p>-貿易:2月:ユーロ輸出4%増、輸入0%</p>	<p>-株価:1日6,809、10日7,089、14日7,075</p> <p>-消費:3月:新車登録:独9.0%増、仏9.3%増、英6.0%増、伊15.1%増、スペイン40.5%増、蘭1.1%減、ポーランド3.8%減、</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月ユーロ前期比0.3%増、7四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は回復傾向、消費は英独仏を中心にやや回復、輸出回復傾向、投資は停滞、生産はスペイン、蘭が減少し微減。景気は消費やや回復も投資、生産が弱く伸び悩み。ECBは3月より量的金融緩和決定。企業業績は自動車斑模様、システム悪化。株価は対口制裁、ギリシャ問題もやや回復。</p> <p>高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ政局、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP10-12月ユーロ前期比0.3%増、7四半期微増。失業率は高水準横這。自動車販売は好調、消費は英独仏蘭を中心に回復傾向、輸出回復傾向、投資は停滞、生産は英独仏を中心に回復の兆し。ECBは3月9日より量的金融緩和開始。企業業績は自動車概ね堅調、システム悪化。株価は対口制裁、ギリシャ問題も回復傾向。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ政局、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:24日:政策金利0.25%引下7.5%へ1月:新車販売6.8%増3.7万台、14年:車販売9.6%減80.7万台</p> <p>-イエメン:7日政権崩壊、治安悪化</p> <p>-リビア:16日過激派激化</p> <p>-南ア:1月:新車販売1.5%増、14年:車販売0.7%減64.5万台</p>	<p>-トルコ:2月:新車販売56.9%増5.9万台、14年:GDP2.9%増</p> <p>-南ア:2月:新車販売1.6%減、</p> <p>-イエメン:25日内戦の危機</p>	<p>-トルコ:3月:新車販売74.8%増8.9万台</p> <p>-南ア:3月:新車販売±0%横這い、</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ2%成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速も2%成長。中東・アフリカ政治情勢の安定化、エボラ熱拡大阻止が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:1月:新車販売18.8%減、25.4万台、消費者物価7.1%、10-12月:GDP0.2%減、2014年:GDP0.1%増、車販売7.2%減、</p> <p>-メキシコ:1月:新車販売21.3%増10.4万台</p>	<p>-ブラジル:4日政策金利0.5%引上12.75%へ、14日レアル下落、インフレ・通貨安対策2月:車販売28.3%減18.6万台</p> <p>-メキシコ:2月:新販売22.0%増9.8万台</p>	<p>-ブラジル:3月:車販売2.6%減23.5万台</p> <p>-メキシコ:3月:新販売22.4%増10.5万台</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産低迷でマイナス成長。</p> <p>・メキシコ経済は車販売好調、輸出増等で2%成長回復。経済回復が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:1月:新車販売24.4%減、11.5万台、14年:乗用車生産12.2%減169.3万台</p>	<p>-ロシア:13日政策金利1%引下14%へ、2月:新車販売37.9%減、12.8万台</p>	<p>-ロシア:3月:新車販売42.5%減、14万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油下落・輸出減少、消費、投資、生産の低迷、金利下げでもGDPマイナス成長へ。対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題。</p>